

民退治トナツテアラハレルコトハ明白デアアル。コトニ農民組合ガ活潑ニ活動スル地方ニオケル地主ハ、コレヲモツテ土地取上ゲノ絶好ノ機會トスルデアラウ。シカモ減反ノ効果ソノモノハ既ニ疑問トサレテキルガ、タトヘ多少ノ米價ツリ上ゲトナルニシテモ、働ク農民ヲ利セシメルモノデナイコトハ、他ノ米價政策ノ場合ト同ジデアアル。

三 サラニ減反案ニ附隨シテキル殖民地米ニ對シテノ移入許可制又ハ移入税賦課ニヨル統制案ハ、地主及富農對殖民地關係ノ資本家トノ利害對立ヲ意味シ、資本主義體制下ニオケル殖民地ノ發展ニカラマツタ資本家・地主ノ自己矛盾ノ曝露、日本帝國主義ノ悲喜劇ニトママリ、内地及殖民地ノ勞農大衆ニトツテ無益有害ノシロモノデアアル。

四 今日マチ、資本家・地主ノ政府ガトツテキタ一切ノ農業政策・土地政策ハ、ヒタスラニ、彼等ノ現状維持ノタメニスル安易ナ政策

ノ強行デアツタガ、ソレモ、ユキツクストコロマデキタヤウニミヘル。コレヲモツトモ端のニ表現シテキルモノハ米價政策デアアル新ナル米穀統制法ガソノ實施ニイタラナイウチニ、ハヤクモ、カレコレト補強策ヲタテナケレバナラナイ窮狀ヲミレバワカル。ソシテ、アマストコロハ、生産原價低下ノ一途トナツタ、ダガ、コレトテモ、資本缺乏ト過剩勞働ノハケロカラ又、最低限度ニオテコンデキル米作勞賃ノ上カラモ、生産原價ノ上ニ最大ノ部分ヲ占メル寄生的地主ヘノ支拂ト、ソレニツグ大資本ノ支配ト搾取トノ改廢ノ上ニダケソノ餘地ガアルノダ。

五 働ク農民ヲシテ多年ニワタル米作不引合ヒヲヨギナクサセ、マダ近年ニオケル米價下落ヲ必然トサセテキル諸事情ハ、第一ニ、地主的土地獨占制ガ、半封建的ノ高率小作料ヲ強取シ、從ツテ勞賃ヲモ控除シナケレバナラナイ過小農經營ヲイヨイヨ擴大シツ、アルコト、第二、資本家の殖民地農業政策ガ發達シテキタツタコ